

質 疑 要 旨

石田 章議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 令和7年1月1日の被災地の姿について</p> <p>(1) 発災から今日までの復旧状況や現在の被災地の姿に対する受け止めを聞く。</p> <p>(2) 令和7年1月1日の被災地の姿をどのように想像し、今後どのような目標を持って復旧・復興を進めていくのか。</p>	<p>知 事 復旧・復興推進部長</p>
<p>2 災害公営住宅など恒久的な住まいの確保について</p> <p>(1) 恒久的な住まいの確保に関しては、対象者に丁寧で分かりやすい意向調査を行うことが重要であり、確度の高い意向を把握してほしいが、見解を聞く。</p> <p>(2) 木造型応急仮設住宅は、耐久性や耐震性に問題はないのか。また、県から各市町への譲渡は無償となるのか。</p> <p>(3) 半壊未満の世帯であっても恒久的な住まいの確保が難しい場合は、災害公営住宅の対象としてほしいがどうか。</p> <p>(4) 災害公営住宅が速やかに整備されるよう、市町への支援体制を確立すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事 復旧・復興推進部長 土 木 部 長</p>
<p>3 道の駅の防災拠点化について</p> <p>(1) 道の駅の被災状況と早期復旧に向けた対応を聞く。</p> <p>(2) 道の駅の防災拠点化についての考えと今後の取り組みを聞く。</p>	<p>知 事 土 木 部 長</p>
<p>4 市町に対する技術系職員の応援体制について</p> <p>(1) 市町に対する現在の応援体制を聞く。</p> <p>(2) 技術系職員の確保に全力で取り組んでほしいが、見解を聞く。</p>	<p>知 事 総 務 部 長</p>
<p>5 能登半島地震復興支援ファンドについて</p> <p>(1) 能登産業復興相談センターにおける相談件数等の実績を聞く。</p> <p>(2) 地元金融機関との連携を強化し、行政と金融が一体となった地域支援策を講じることが有効と考えるが、所見を聞く。</p>	<p>知 事 商工労働部長</p>

この質疑要旨は、9月19日午後6時5分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

石田 章議員 No.2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>6 過疎地における郵便局と行政の連携について</p> <p>(1) 郵便局の被災状況、復旧状況、今後の復旧見通しを聞く。</p> <p>(2) 過疎地における住民に一番近い事業拠点として、郵便局の防災拠点化を推進すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 過疎地でも住民が安全・安心に生活できるよう、郵便局と連携し住民サービスの維持向上を図ることが重要と考えるがどうか。</p> <p>7 原子力防災訓練について</p> <p>(1) これまで実施してきた原子力防災訓練をどのように評価しているのか。</p> <p>(2) 今年度の訓練では、今回の能登半島地震の経験をどのように反映し取り組むのか。また、どのような成果を求めるのか。</p>	<p>知 事 危 機 管 理 監 企 画 振 興 部 長</p> <p>知 事 危 機 管 理 監</p>

この質疑要旨は、9月19日午後6時5分に取りまとめたものです。